

所蔵図書(1501-2000) (Tanaka Yutaka)

- 1501) 「きつねつきの科学」 Blue Backs B-985
そのとき何が起きている？(高橋紳吾著)
平成 5(1993)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1502) 「大衆魚のふしぎ」 Blue Backs B-983
サンマやイワシの奇妙な関係(河井智康著)
平成 5(1993)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1503) 「いつ起こる小惑星大衝突」 Blue Backs B-981
恐竜絶滅と人類の危機をさぐる(地球衝突小惑星研究会)
平成 5(1993)年 8 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1504) 「森が消えれば海も死ぬ」 Blue Backs B-977
陸と海を結ぶ生態学(松永勝彦著)
平成 5(1993)年 7 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1505) 「関節はふしぎ」 Blue Backs B-976
構造からケガ・疾患、対処法まで(高橋長雄著)
平成 5(1993)年 7 月 20 日第 1 刷発行
平成 5(1993)年 8 月 25 日第 2 刷発行(講談社)
- 1506) 「超能力ははたしてあるか」 Blue Backs B-975
科学 vs.超能力(大槻義彦著)
平成 5(1993)年 7 月 20 日第 1 刷発行
平成 5(1993)年 8 月 25 日第 2 刷発行(講談社)
- 1507) 「科学 1001 の常識」 Blue Backs B-973
生命・遺伝子・素粒子・宇宙.....
(ジェームス・トレフィル著/ 美宅成樹訳)
平成 5(1993)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1508) 「薬物依存」 Blue Backs B-972
ドラッグでつづる文化風俗史(中村希明著)
平成 5(1993)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1509) 「健康を計る」 Blue Backs B-971
血圧計からパルスオキシメーターまで(久保田博南著)
平成 5(1993)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1510) 「スーパーパワー酵素の秘密」 Blue Backs B-970
ここにも酵素、あれも酵素(軽部征夫・後藤正男著)
平成 5(1993)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1511) 「次世代素材 インテリジェントマテリアル」 Blue Backs B-966
「賢い材料」が築く 21 世紀の技術(柳田博明著)
平成 5(1993)年 5 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1512) 「ゴキブリ 3 億年のひみつ」 Blue Backs B-962
台所にいる「生きた化石」(安富和男著)
平成 5(1993)年 4 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

- 1513) 「これでわかる病院の検査」 Blue Backs B-961
血液検査から MRI まで(奈良信雄著)
平成 5(1993)年 4 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1514) 「確率でみる人生」 Blue Backs B-960
タナからボタモチはいつ落ちるか(鈴木義一郎著)
平成 5(1993)年 4 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1515) 「シビレを感じたら読む本」 Blue Backs B-959
自己診断と正しい医者えらび(橘滋国著)
平成 5(1993)年 3 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1516) 「中国医学から見た病気でない病気」 Blue Backs B-957
不調のうちの健康チェック(小高修司著)
平成 5(1993)年 3 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1517) 「やる気を生む脳科学」 Blue Backs B-955
神経配線で解く「意欲」の秘密(大木幸介著)
平成 5(1993)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1518) 「『超能力』と『気』の謎に挑む」 Blue Backs B-954
〈宇宙のしくみ〉の根本原理に迫る(天外伺朗著)
平成 5(1993)年 2 月 20 日第 1 刷発行
平成 5(1993)年 3 月 25 日第 2 刷発行(講談社)
- 1519) 「バイオ食品の驚異」 Blue Backs B-952 食卓を変える新技術(石倉俊治著)
平成 5(1993)年 1 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1520) 「心をつかむ『聞き方』の本」 Blue Backs B-951
職場メンタルヘルスのために(矢澤佑介著)
平成 5(1993)年 1 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1521) 「カードの科学」 Blue Backs B-950
磁気から IC へカードは進化する(瀬川至朗著)
平成 5(1993)年 1 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1522) 「ウイルスは生物をどう変えたか」 Blue Backs B-949
進化の演出者・ウイルスの世界を探る(畑中正一著)
平成 5(1993)年 1 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1523) 「名画はなぜ心を打つか」 Blue Backs B-944
感性にひそむ論理を探る(瀬木慎一著)
平成 4(1992)年 11 月 20 日第 1 刷発行
平成 5(1993)年 1 月 25 日第 3 刷発行(講談社)
- 1524) 「レーザー医学の驚異」 Blue Backs B-943
どんな治療にどう使う?(神川喜代男著)
平成 4(1992)年 11 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1525) 「チョコレート科学」 Blue Backs B-940
苦くて甘い「神の恵み」(蜂屋巖著)
平成 4(1992)年 10 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

- 1526) 「生命にとって糖とは何か」 Blue Backs B-938
生命のカギ・糖鎖の謎をさぐる(大西正健著)
平成4(1992)年10月20日第1刷発行(講談社)
- 1527) 「化学がつくる驚異の機能材料」 Blue Backs B-937
カメレオン色素から超臨界流体まで
(東京都立大学工業化学科分子応用科学研究会編)
平成4(1992)年10月20日第1刷発行(講談社)
- 1528) 「食品アレルギー」 Blue Backs B-936
なぜ起こる? どう防ぐ?(上野川修一著)
平成4(1992)年9月20日第1刷発行(講談社)
- 1529) 「スキンケアの科学」 Blue Backs B-934
化粧品の効能書きに強くなる(藤本大三郎著)
平成4(1992)年9月20日第1刷発行(講談社)
- 1530) 「漢方の科学」 Blue Backs B-931
漢方薬が効くほんとうの理由(細谷英吉著)
平成4(1992)年8月20日第1刷発行(講談社)
- 1531) 「タイヤの科学」 Blue Backs B-930
走りを支える技術の秘密(御堀直嗣著)
平成4(1992)年8月20日第1刷発行(講談社)
- 1532) 「血液の不思議 Part2」 Blue Backs B-927
血液型性格判断からボケ予防まで(高田明和著)
平成4(1992)年7月20日第1刷発行(講談社)
- 1533) 「暴風・台風 びっくり小事典」 Blue Backs B-922
目には見えないスーパー・パワー(島田守家著)
平成4(1992)年6月20日第1刷発行(講談社)
- 1534) 「ミステリーの毒を科学する」 Blue Backs B-919
毒とは何かを知るために(山崎昶著)
平成4(1992)年5月20日第1刷発行(講談社)
- 1535) 「相場を科学する」 Blue Backs B-916
なぜ上がり、なぜ下がるのか(山崎昶著)
平成4(1992)年4月20日第1刷発行(講談社)
- 1536) 「都市鳥ウォッチング」 Blue Backs B-914
平凡な鳥たちの非凡な生活(唐沢孝一著・藪内正幸画)
平成4(1992)年4月20日第1刷発行(講談社)
- 1537) 「太陽電池を使いこなす」 Blue Backs B-912
太陽電池がひらく新時代(桑野幸徳著)
平成4(1992)年3月20日第1刷発行(講談社)
- 1538) 「電気とはなにか」 Blue Backs B-911
身近な現象から解きあかす(室岡義広著)
平成4(1992)年3月20日第1刷発行(講談社)

- 1539) 「科学・おもしろ質問箱」 Blue Backs B-910
頭のツムジから宇宙空間の温度まで(広見直明 & Quark 編)
平成4(1992)年3月20日第1刷発行(講談社)
- 1540) 「モーターを創る」 Blue Backs B-909
教材用から超音波モーターまで(見城尚志・加藤肇著)
平成4(1992)年3月20日第1刷発行(講談社)
- 1541) 「手術を勧められたとき読む本」 Blue Backs B-907
コレだけは知っておきたい！(ジョン・ルイス著/諏訪邦夫訳)
平成4(1992)年2月20日第1刷発行(講談社)
- 1542) 「薬は体にどう効くか」 Blue Backs B-901
体から見たクスリ(樋口亮一著)
平成4(1992)年1月20日第1刷発行(講談社)
- 1543) 「電線のスズメはなぜ感電しない」 Blue Backs B-898
電気&絶縁の初歩の初歩(速水敏幸著)
平成3(1991)年12月20日第1刷発行(講談社)
- 1544) 「第二の地球はあるか」 Blue Backs B-897
生命を乗せた惑星を求めて(磯部琇三著)
平成3(1991)年12月20日第1刷発行(講談社)
- 1545) 「ことわざの科学」 Blue Backs B-896
どこまでホント？(橋本尚著)
平成3(1991)年11月20日第1刷発行(講談社)
- 1546) 「小事典 からだの手帖 パート2」 Blue Backs B-895
骨の基礎医学から疾患まで(高橋長雄著)
平成3(1991)年11月20日第1刷発行(講談社)
- 1547) 「教室ではおしえない 地球のはなし」 Blue Backs B-894
硬くない！丸くない！(島村英紀著)
平成3(1991)年11月20日第1刷発行(講談社)
- 1548) 「化学迷答集」 Blue Backs B-892
誤答はなぜ起こる？(山崎昶著)
平成3(1991)年10月20日第1刷発行(講談社)
- 1549) 「利己的遺伝子とは何か」 Blue Backs B-890
DNA はエゴイスト！(中原英臣・佐川峻著)
平成3(1991)年10月20日第1刷発行(講談社)
- 1550) 「臨死体験の不思議」 Blue Backs B-888
至福の悟りが待っている！？(高田明和著)
平成3(1991)年9月20日第1刷発行(講談社)
- 1551) 「リフォームの手帖」 Blue Backs B-887
インテリアから構造まで(松田誠著)
平成3(1991)年9月20日第1刷発行(講談社)

- 1552) 「魚のおもしろ生態学」 Blue Backs B-886
その生活と行動のなぜ(塚原博著)
平成 3(1991)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1553) 「小事典・機械のしくみ」 Blue Backs B-885
Wie funktioniert das?--Die Technik im Leben von heute.
身近な機械の原理がわかる
(渡辺茂＝監修/石橋誠一・大島恵夫・岸本哲・岸本行雄・吉村靖夫訳)
平成 3(1991)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1554) 「美味しさを測る」 Blue Backs B-884
舌を越えた驚異の味センサ(都甲潔・山藤馨著)
平成 3(1991)年 8 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1555) 「『病は気から』の科学 Part 2」 Blue Backs B-880
精神力のすばらしさ！(高田明和著)
平成 3(1991)年 7 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1556) 「舟の一生」 Blue Backs B-879
設計・建造・運航・修繕.....(吉田文二著)
平成 3(1991)年 7 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1557) 「データで検証！地球環境のウソ・ホント」 Blue Backs B-878
見落としがちな 30 のナゼ(大浜一之著)
平成 3(1991)年 7 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1558) 「これが正体 身のまわりの化学物質」 Blue Backs B-875
電池・洗剤から合成甘味料まで(上野景平著)
平成 3(1991)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1559) 「薬に賢くなる本」 Blue Backs B-874
身近な薬から夢の新薬まで(水島裕著)
平成 3(1991)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1560) 「時間の不思議」 Blue Backs B-873
タイムマシンからホーキングまで(都築卓司著)
平成 3(1991)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1561) 「記憶の脳生理学」 Blue Backs B-872
もの憶えをよくするために(千葉康則著)
平成 3(1991)年 5 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1562) 「人の一生の性」 Blue Backs B-869
その自然なありようを探る(石濱淳美著)
平成 3(1991)年 5 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1563) 「砂漠のラクダはなぜ太陽に向くか？」 Blue Backs B-867
身近な比較動物生理学(坂田隆著)
平成 3(1991)年 4 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1564) 「温泉はなぜ体によいか」 Blue Backs B-863
＜万病に効く＞ひみつをさぐる(植田理彦著)
平成 3(1991)年 3 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

- 1565) 「**脳 100 の新知識**」 Blue Backs B-859
その形態・機能から疾患まで(森昭胤編)
平成 3(1991)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1566) 「**わが輩は酵素である**」 Blue Backs B-858
生命を支える超能力者たち(藤本大三郎著)
平成 3(1991)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1567) 「**化学とんち問答**」 Blue Backs B-857
一休さんに挑戦！(米山正信著)
平成 3(1991)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1568) 「**靴の科学**」 Blue Backs B-856
からだに良い靴を考える(石塚忠雄著)
平成 3(1991)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1569) 「**磁石のナゾを解く**」 Blue Backs B-854
体内磁石からオーロラまで(中村弘著)
平成 3(1991)年 1 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1570) 「**進化論が変わる**」 Blue Backs B-852
ダーウィンをゆるがす分子生物学(中原英臣・佐川峻著)
平成 3(1991)年 1 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1571) 「**肝臓病から身を守る**」 Blue Backs B-850
こうすれば防げる、治せる(石井裕正著)
平成 3(1991)年 1 月 1 日第 1 刷発行(講談社)
- 1572) 「**驚異の新塗料**」 Blue Backs B-847
見えない爆撃機から太陽電池まで(鳥羽山満著)
平成 2(1990)年 11 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1573) 「**酒飲みの心理学**」 Blue Backs B-846
楽しい酒、上手な酒の飲み方(中村希明著)
平成 2(1990)年 11 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1574) 「**人体・ふしぎ発見**」 Blue Backs B-844
〈他人の匂い〉から〈心の奥〉まで(高田明和著)
平成 2(1990)年 11 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1575) 「**科学・面白トピックス**」 Blue Backs B-840
〈働きバチ〉から〈第五の力〉まで(馬場錬成& Quark 編)
平成 2(1990)年 10 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1576) 「**統計でみた選挙のしくみ**」 Blue Backs B-838
日本の選挙・世界の選挙(西平重喜著)
平成 2(1990)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1577) 「**果物の博物学**」 Blue Backs B-836
フルーツがもっと好きになる(渡部俊三著)
平成 2(1990)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

- 1578) 「植物バイオの魔法」 Blue Backs B-835
青いバラも夢でなくなった！(鈴木正彦著)
平成2(1990)年8月20日第1刷発行(講談社)
- 1579) 「体によい家・わるい家」 Blue Backs B-830
住まいの中の毒・ダニ・カビ(吉川翠・諸角聖・松田誠著)
平成2(1990)年7月20日第1刷発行(講談社)
- 1580) 「老化を防ぐ科学」 Blue Backs B-829
人類の夢<不老>は可能か？(藤本大三郎著)
平成2(1990)年7月20日第1刷発行(講談社)
- 1581) 「植物的生命像」 Blue Backs B-827
人類は植物に勝てるか？(古谷雅樹著)
平成2(1990)年6月20日第1刷発行(講談社)
- 1582) 「ソリトンとは何か」 Blue Backs B-826
くずれない波の謎をさぐる(坪井泰住著)
平成2(1990)年6月20日第1刷発行(講談社)
- 1583) 「一歩身近なサイエンス」 Blue Backs B-822
身のまわりのナゼ？(Quark 編)
平成2(1990)年5月20日第1刷発行
平成2(1990)年6月20日第2刷発行(講談社)
- 1584) 「バイオフィードバックの驚異」 Blue Backs B-821
心は血圧までコントロールできる(エルマー・グリーン/アリス・グリーン著)
Elmer and Alyce Green: Beyond Biofeedback
〈上出洋介・上出鴻子訳 角田忠信監修〉
平成2(1990)年5月20日第1刷発行(講談社)
- 1585) 「血液の不思議」 Blue Backs B-820
不安と怒りは血を固まらせる(高田明和著)
平成2(1990)年5月20日第1刷発行(講談社)
- 1586) 「酸素はからだになぜ大切か」 Blue Backs B-819
いつも酸素は不足している(諏訪邦夫著)
平成2(1990)年4月20日第1刷発行(講談社)
- 1587) 「心臓病から身を守る」 Blue Backs B-817
〈なぜ、あの人が？〉といわれぬために(岩根久夫著)
平成2(1990)年4月20日第1刷発行(講談社)
- 1588) 「犯罪の心理学」 Blue Backs B-816
なぜ、こんな事件が起こるのか(中村希明著)
平成2(1990)年3月20日第1刷発行(講談社)
- 1589) 「ロストワールド・科学の旅」 Blue Backs B-810
ギアナ高地からパンゲアへ(金子史朗著)
平成2(1990)年2月20日第1刷発行(講談社)
- 1590) 「地図の科学」 良い地図・わるい地図(堀淳一著) Blue Backs B-807
平成2(1990)年1月20日第1刷発行(講談社)

- 1591) 「図説・電流とはなにか」 Blue Backs B-805
電気の本質をさぐる(後藤尚久著)
平成1(1989)年12月20日第1刷発行(講談社)
- 1592) 「死を見つめる心の科学」 Blue Backs B-802
生きるのは、あなたです(荒金天倫・高田明和著)
平成1(1989)年11月20日第1刷発行(講談社)
- 1593) 「はじめたナットク！パソコン用語入門」 Blue Backs B-796
パソコン・キーワード小事典(林晴比古著)
平成1(1989)年10月20日第1刷発行
平成3(1991)年4月25日第3刷発行(講談社)
- 1594) 「水のなんでも小事典」 Blue Backs B-795
飲み水から地球の水まで(土木学会関西支部編)
(盛岡通・奥田朗・椎葉充晴・山本美子著)
平成1(1989)年10月20日第1刷発行(講談社)
- 1595) 「人間にとって森林とは何か」 Blue Backs B-794
荒廃をふせぎ再生の道を探る(菅原聡著)
平成1(1989)年9月20日第1刷発行(講談社)
- 1596) 「カルシウムの驚異」 Blue Backs B-793
生命の源・カルシウムの科学(藤田拓男著)
平成1(1989)年9月20日第1刷発行(講談社)
- 1597) 「イカはしゃべるし、空も飛ぶ」 Blue Backs B-791
面白いイカ学入門(奥谷喬司著)
平成1(1989)年9月20日第1刷発行(講談社)
- 1598) 「超ひも理論と『影の世界』」 Blue Backs B-789
見えない！さわれない！謎の世界(広瀬立成著)
平成1(1989)年8月20日第1刷発行(講談社)
- 1599) 「健康常識 50 の誤解」 Blue Backs B-785
「カゼは万病のもと」だろうか？(岡惺治著)
平成1(1989)年7月20日第1刷発行(講談社)
- 1600) 「磁気光学の最前線」 Blue Backs B-784
磁石にあたると光は変わる！(坪井泰住・日比谷孟俊著)
平成1(1989)年7月20日第1刷発行(講談社)
- 1601) 「怪談の科学 Part2」 たたりじゃあ〜(中村希明著) Blue Backs B-783
平成1(1989)年7月20日第1刷発行(講談社)
- 1602) 「右利き・左利きの科学」 Blue Backs B-782
利き手・利き足・利き眼・聞き耳.....(前原勝矢著)
平成1(1989)年6月20日第1刷発行(講談社)
- 1603) 「善玉ストレス・悪玉ストレス」 Blue Backs B-781
ストレスと上手につき会う法(平井富雄著)
平成1(1989)年6月20日第1刷発行(講談社)

- 1604) 「頭がよくなる栄養学」 Blue Backs B-780
情報栄養学のすすめ(中川八郎著)
平成 1(1989)年 6 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1605) 「からだの中の元素の旅」 Blue Backs B-778
微量元素のはたらきを探る(吉里勝利著)
平成 1(1989)年 5 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1606) 「『病は気から』の科学」 Blue Backs B-775
心と体の不思議な関係(高田明和著)
平成 1(1989)年 4 月 25 日第 1 刷発行(講談社)
- 1607) 「野菜の博物学」 Blue Backs B-774
知って食べればもっとオイシイ！？(青葉高著)
平成 1(1989)年 4 月 25 日第 1 刷発行(講談社)
- 1608) 「電波は危なくないか」 Blue Backs B-773
心配される人体への障害(徳丸仁著)
平成 1(1989)年 4 月 25 日第 1 刷発行(講談社)
- 1609) 「モーターの ABC」 Blue Backs B-770
オモチャから夢のモーターまで(見城尚志著)
平成 1(1989)年 4 月 1 日第 1 刷発行(講談社)
- 1610) 「はじめてナットク！大腸・内幕物語」 Blue Backs B-768
知られざる臓器をさぐる(坂田隆著)
平成 1(1989)年 4 月 1 日第 1 刷発行(講談社)
- 1611) 「調理のコツの科学」 Blue Backs B-767
うまさを生み出す知恵を解明(杉田浩一著)
平成 1(1989)年 2 月 20 日第 1 刷発行
平成 4(1992)年 9 月 28 日第 7 刷発行(講談社)
- 1612) 「新しい量子生物学」 Blue Backs B-766
電子から見た生命のしくみ(永田親義著)
平成 1(1989)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1613) 「麻酔の科学」 Blue Backs B-761
手術を支える力持ち(諏訪邦夫著)
平成 1(1989)年 1 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1614) 「日本人の体質・外国人の体質」 Blue Backs B-758
世界の人々とくらべてみよう(佐藤方彦著)
昭和 63(1988)年 12 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1615) 「コンピュータ・グラフィックスの世界」 Blue Backs B-754
映像革命の最前線をさぐる(三井秀樹著)
昭和 63(1988)年 11 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1616) 「新しい家政学」 Blue Backs B-751
生活科学のすすめ(宇野英隆・神山恵三・西川勢津子著)
昭和 63(1988)年 10 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

- 1617) 「超高層ビルなんでも小事典」 Blue Backs B-750
意外に知らないその素顔(鹿島建設編)
昭和 63(1988)年 10 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1618) 「痛みとはなにか」 Blue Backs B-748
人間性とのかかわりを探る(柳田尚著)
昭和 63(1988)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1619) 「脳内麻薬と頭健康」 Blue Backs B-743
気分よければ頭もまたよし(大木幸介著)
昭和 63(1988)年 9 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1620) 「小事典・微生物の手帖」 Blue Backs B-740
83 の謎をさぐる(エコ・ミクロ編)
昭和 63(1988)年 8 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1621) 「怪談の科学」 Blue Backs B-736
幽霊はなぜ現れる(中村希明著)
昭和 63(1988)年 7 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1622) 「超精密材料 ニューガラスの世界」 Blue Backs B-730
光ファイバーからバイオ・ガラスまで(境野照雄著)
昭和 63(1988)年 5 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1623) 「電磁気学の ABC」 Blue Backs B-728
やさしい回路から「場」の考え方まで(福島肇著)
昭和 63(1988)年 5 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1624) 「ハテナ？ナルホド実験室」 Blue Backs B-725
身近にひそむ真理の数々(Quark 編)
昭和 63(1988)年 4 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1625) 「17 億年前の原子炉」 Blue Backs B-720
核宇宙化学の最前線(黒田和夫著)
昭和 63(1988)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1626) 「砂糖はなぜ甘い？」 Blue Backs B-718
カギとカギ穴の化学への誘い(西尾元宏著)
昭和 63(1988)年 2 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1627) 「夢の新素材・機能性高分子」 Blue Backs B-711
コンタクトレンズから光メモリーまで(竹本喜一著)
昭和 62(1987)年 12 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1628) 「人体スペシャルレポート」 Blue Backs B-710
新発見！珍発見！！大発見！！(Quark 編)
昭和 62(1987)年 11 月 20 日第 1 刷発行(講談社)
- 1629) 「ボケに強くなる」 Blue Backs B-706
痴呆のすべてを科学する(大友英一著)
昭和 62(1987)年 10 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

1630) 「SF を科学する」 Blue Backs B-704

どこまで真実？どこまで虚構？(石原藤夫・福江純著)

昭和 62(1987)年 10 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

1631) 「脳の探検 下」 Blue Backs B-700

脳から精神と行動を見る(フロイド・E・ブルーム他著/ 久保田競監訳)

昭和 62(1987)年 9 月 25 日第 1 刷発行(講談社)

1632) 「アンテナの科学」 Blue Backs B-679

電波の出入りを追う(後藤尚久著)

昭和 62(1987)年 3 月 20 日第 1 刷発行(講談社)

1633) 「岩波講座 文学 1」 文学表現とはどのような行為か

I 文学とはなにか

1 現代文明の危機のなかの文学--なぜ今日文学を問題にするか(野間宏)

2 なぜ人間は文学をつくり出すか(大江健三郎) 3 文学の運命(寺田透)

II 表現とはどのような行為か

1 表現者とは何か(埴谷雄高) 2 全体の表現と個の表現(木下順二)

3 スティルとフォルム(杉本秀太郎)

III 表現の構造について

1 文学表現の特質(大岡昇平)

2 文学と対比される表現の構造

a 音楽--鏡と卵 a mirror and an egg(武満徹)

b 絵画--「詩は絵の如く」の伝統をめぐって(高階秀爾) c 建築(磯崎新)

3 言い現わし、立ち現われ--日常言語の中で(大森荘蔵)

IV なぜ人間は文学を求めるか

1 読者の参与(猪野謙二) 2 『甲乙丙丁』の読者(平野謙)

3 メディアを持たない人々の表現--どこに書くかの問題(なだいなだ)

4 「表現を奪われる」「表現を奪う」(小田実)

昭和 50(1975)年 12 月 1 日第 1 刷発行(岩波書店)

1634) 「岩波講座 文学 2」 創造と想像力

I 想像力とはなにか

1 創造の原理としての想像力(大江健三郎)

2 歴史文学における想像力の問題(杉浦明平) 3 想像力論の歴史(渡辺広士)

II 想像力の具体化

1 フィクションの問題(井上光晴) 2 見ることと想像力(長谷川四郎)

3 文学における模倣と引用--多くの引用を含む断想(入沢康夫)

4 観察(小島信夫) 5 想像力を阻むもの(島尾敏雄)

6 想像力を阻むもの(李恢成)

III 想像力のつくり出した世界

1 イメージと意味(針生一郎) 2 人間の自由(小島輝正)

3 善と悪の問題(秋山駿) 4 象徴と超現実(栗田勇)

5 新しさの創造--序説(生田耕作)

IV 創造する力とは何か(野間宏)

昭和 51(1976)年 1 月 10 日第 1 刷発行(岩波書店)

1635) 「岩波講座 文学 3」 言語

I 言葉とはなにか

1 言葉とは(寺田透) 2 音楽と社会(田島節夫)

3 ヨーロッパの言葉、日本の言葉

--動作と動作主体の関係を中心として(西本晃二)

4 時代の危機と言語(足立和浩) 5 現代言語論のひとつの方向(宇波彰)

- 6 現代言語論への批判(竹内成明)
- II 日常の言語と文学の言語
- 1 文学言語の<意味>と価値(竹内芳郎) 2 言葉の実用性と表現力(福田定良)
 - 3 レトリックとは何か--その批判的考察(竹内好・藤田省三)
 - 4 私的言語(篠田一士)
- III 創造の言葉と認識の言葉
- 1 言語表現の可能性と不可能性--創造の言葉と認識の言葉(中村雄二郎)
 - 2 認識の文体、創造の文体(由良君美) 3 善と悪の問題(秋山駿)
 - 4 象徴と超現実(栗田勇) 5 新しさの創造--序説(生田耕作)
- IV 言葉によってつくられるもの
- 1 言葉で作る世界(丸谷才一) 2 抽象的なものの現実性(埴谷雄高)
 - 3 言葉の中の個と歴史(芳賀徹) 4 言語から文章へ(谷川俊太郎)
- 昭和 51(1976)年 2 月 10 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1636)「岩波講座 文学 4」表現の方法 1 世界の文学 上
- I 精神史の局面としてのさまざまな方法
- 1 文学の擁護--狭義の文学概念から広義の文学概念へ(加藤周一)
- II 文学意識の発生
- 1 読むことの発達とギリシア悲劇(森谷宇一)
 - 2 神話と想像力--その記号論的環境(山口昌男)
 - 3 詩のさまざまなかたち
 - a ギリシア古代詩へのはしがき(鷺巣繁男)
 - b 近代詩(篠田一士)
 - c 中国の詩 一 その発生と展開(小南一郎)
 - 二 詩の効用(荒井健)
 - 4 グリムの昔話とキリスト教(野村滋)
 - 5 語りものの展開と小説の発生--中世の文学様式
 - a ヨーロッパの武勲詩--『オシアン』に発して(佐藤輝夫)
 - b アイスランドのサガ(山室静)
 - c 中世からルネサンスにかけての宗教詩--『神曲』をはじめとして(河島英昭)
 - d 宗教と非宗教--『千夜一夜』(前嶋信次)
 - 6 プラトンの対話形式の意味とその必然性--文学と哲学(藤沢令夫)
 - 7 シェイクスピアの全体性(喜志哲雄)
- III 小説の成立と転換(1)
- 1 "トレチェント"の社会と文学
 - ダンテとペトラルカとボッカッチョ(塩野七生)
 - 2 小説を生み出す社会、小説に読みとれる社会
 - スターン、フィールディング、オースティンの英国小説の成立(中野好夫)
 - 3 国際的な文化の重層性と小説の成立--バルザックの小説の成立(石井晴一)
 - 4 グリムの昔話とキリスト教(野村滋)
 - 5 語りものの展開と小説の発生--中世の文学様式
- 昭和 51(1976)年 6 月 14 日第 1 刷発行(岩波書店)

1637)「岩波講座 文学 5」表現の方法 2 世界の文学 下

- IV 小説の成立と転換(2)
- 1 世界観、世界像と小説--バルザックとドストエフスキー(川端香男里)
 - 2 想像力が人間の内界に入りこむ契機
 - ドストエフスキーの小説の成立(中村健之介)
 - 3 ロシアに"ナショナルな"地霊--ゴーゴリーとドストエフスキー(内村剛介)
 - 4 自然と情熱の発見(1)--『パルムの僧院』にそくして(中川久定)
 - 5 自然と情熱の発見(2)--『戦争と平和』を中心に(鹿島由紀子)
 - 6 あまりにもそこにある--ディストピア文学管見(開高健)
 - 7 幻想的なものの系譜--ホフマンからカフカ、ムシルまで(円子修平)

8 中国小説の成立--小説の発生から魯迅まで(駒田信二)

V 二十世紀の表現

- 1 プルーストとジョイスの導入したもの--二十世紀小説の出発(清水徹)
 - 2 近代文明における生命の回復--ロレンスとミラー(中田耕治)
 - 3 ヨーロッパの自己省察としての批評--ヴァレリーの場合(江口幹)
 - 4 スタインからヘミングウェイへ--「持続する現在」と描写の時間(川本皓嗣)
 - 5 二十世紀の造形芸術との交流--シュルレアリスム建築を中心に(飯島耕一)
 - 6 マヤコフスキーとカンディンスキー--革命後の非具象主義(水野忠夫)
 - 7 社会主義とリアリズム(佐々木基一)
 - 8 二十世紀における演劇的なものの危機と再生
--フランスの場合を中心に(渡辺守章)
- 昭和 51(1976)年 3 月 10 日第 1 刷発行(岩波書店)

1638)「岩波講座 文学 6」表現の方法 3 日本文学にそくして 上

I 日本文学の成立

- 1 古代詩歌のリズム(西郷信綱) 2『源氏物語』と『今昔物語』(秋山虔)
- 3 文章生の娘たちの創造--紫式部・和泉式部・賀茂保憲女(藤岡忠美)
- 4 古代的なものが日本文学でうしなわれる過程と
現代文学における再認識(益田勝実)
- 5 沖縄文学の発生--呪言と叙事詩をめぐって(外間守善)

II 日本人の歴史感覚

- 1 歴史的関心にもとづく文学--『栄華物語』と『方丈記』(松村博司)
- 2 歴史と危機意識--『神皇正統記』『読史余論』『日本外史』(橋川文三)
- 3 仏教文学における時間の意識--『愚管抄』『正法眼蔵』(森本和夫)
- 4 天皇制と日本人の発想--『古事記』からの流れ(神島二郎)

III 作者と享受者の分化

- 1『平家物語』と『太平記』--口承文学の可能性(永積安明)
- 2 中世詩歌の成立(大岡信) 3 中世の言語表現--閑居の文学(佐竹昭広)
- 4 世阿弥から近松へ(戸井田道三)

IV 町人のマテリアリズム

- 1 俳諧と芭蕉(廣末保) 2 上方文学の流れ--西鶴・秋成・蕪村(富士正晴)
 - 3 江戸の文学(杉浦明平) 4 地方と文学的萌芽--一揆記録の世界(安丸良夫)
- 昭和 51(1976)年 7 月 12 日第 1 刷発行(岩波書店)

1639)「岩波講座 文学 7」表現の方法 4 日本文学にそくして 下

V 表現者たちの経験した変革期

- 1 旧体制内の表現者、啓蒙家たち(前田愛)
- 2 文学の改革者
 - a 二葉亭四迷(十川信介)
 - b 北村透谷--《「力」〈フォース〉としての自然》をめぐって(北川透)
 - c 正岡子規(相馬庸郎)

VI 近代文学の成立と危機をこえての成熟

- 1 小説の自覚(越智治雄) 2 日本自然主義とその対立者たち(猪野謙二)
- 3 近代的な個我のさまざまな確立(磯貝英夫)
- 4 社会的自覚とプロレタリア文学(飛鳥井雅道)
- 5 批評の文学的自立(小笠原克) 6 転向文学とモダニズム(小田切秀雄)
- 7 近・現代演劇の(不)成立(中村俊一) 8 現代詩歌の問題点(天沢退二郎)
- 9 戦争をどう受けとめ、どう生きたか(兵藤正之助)

VII 戦後文学による拡大と変革

- 1 方法的自覚--二十一世紀へむけて(南坊義道) 2 宗教と政治(真継伸彦)
- 3 性と実存(大原富枝) 4 世界的同時性(篠田浩一郎)
- 5 全体性への構想(菅野昭正)

昭和 51(1976)年 5 月 10 日第 1 刷発行(岩波書店)

- 1640)「岩波講座 文学 8」表現の方法 5 新しい世界の文学
I シュラ場で(小田実) II アンガージュマンの文学(鈴木道彦)
III アウシュヴィッツ以前以後(長田弘) IV ソルジェニーツインの課題(江川卓)
V アフリカ文学の胎動(橋本福夫)
VI パレスチナの一作家--ガッサーン・カナファーニーの営為(奴田原陸明)
VII チリの革命・反革命と『百年の孤独』の作家など(鼓直)
VIII インド・バングラデシュの文学--自然と再生、時間(日野範行)
IX 解放文学における表現の方法--ヴェトナム人民戦争が生み出したもの(川本邦衛)
X 表現としてのプロレタリア文化大革命(竹内実)
X+I 在日朝鮮人文学(金石範) X+II ユダヤ系文学(生野幸吉)
X+III アジアの抵抗文学(高良留美子)
昭和 51(1976)年 8 月 30 日第 1 刷発行(岩波書店)

- 1641)「岩波講座 文学 9」表現の方法 6 研究と批評 上
I 文学の研究と批評
1 ホメーロスはどう読まれてきたか(呉茂一)
2 杜甫はどう読まれてきたか(武部利男)
3 『源氏物語』はどう読まれてきたか(中村真一郎)
4 『ドン・キホーテ』はどう読まれてきたか(長南実)
5 『ファウスト』はどう読まれてきたか(河原忠彦)
6 ラブレールはどう読まれてきたか(二宮敬)
II 批評家、研究者、理論家群像
1 アリストテレスとロンギノス--「文強」の修辞学(小田実)
2 サント・ブーヴ(土居寛之)
3 ベリンスキーと構造説話論
--「形象<イメージ>による思考」ということを中心に(北岡誠司)
4 チボーデと文学史(山田壽)
5 ヴァレリーとエリオット--ヨーロッパ主義の運命(渡辺一民)
6 ベンヤミンとルカーチ(池田浩士)
7 現代批評(佐々木基一) a 構造主義と新批評(荒木亨)
b 解釈学的視点(轡田収)
III 日本近代批評の問題
1 批評の成立をめぐる(稲垣達郎) 2 文学理論と批評(谷沢永一)
3 プロレタリア文学運動における理論と批評(栗原幸夫)
4 自己表現としての批評(亀井秀雄) 5 ジャーナリズムとしての批評(松原新一)
6 作家論の形の批評(三好行雄)
昭和 51(1976)年 4 月 10 日第 1 刷発行(岩波書店)

- 1642)「岩波講座 文学 10」表現の方法 7 研究と批評 下
I 研究の方法・態度
1 批評と文学史--アカデミズムへの疑問(西郷信綱)
2 比較文学の態度(川村二郎) 3 民俗学のフィールド・ワークから(宮田登)
4 史的唯物論と文学研究--いわゆる「歴史・社会」学派の「戦前」を中心に(祖父江昭二)
5 協同研究の方法(鶴見俊輔) 6 文学研究と自己表現(猪野謙二)
II 対象にそくして(1)
1 『莊子』(阿部吉雄) 2 バルザック(沢崎浩平) 3 ポウ(酒本雅之)
4 フローベール《主題の無い本》(生島遼一) 5 ドストエフスキー(小沼文彦)
6 ランボオ(栗津則雄) 7 広津和郎におけるチェーホフの問題(池田健太郎)
8 魯迅(飯倉照平)
III 対象にそくして(2)
1 『古事記』--神話研究展望(倉塚曄子) 2 『平家物語』(山下宏明)
3 『徒然草』(久保田淳) 4 芭蕉(尾形侑) 5 透谷(平岡敏夫)

- 6 鷗外(長谷川泉) 7 漱石--その問題意識にそって(駒沢喜美)
8 啄木--二重生活について(久保田正文) 9 直哉--『暗夜行路』序説(本多秋五)
昭和 51(1976)年 10 月 12 日第 1 刷発行(岩波書店)

1643)「岩波講座 文学 11」現代世界の文学 1

I 現代とはいかなる世界か

- 1 現代社会の重層性(野間宏) 2 現代世界における危機の中での表現(大江健三郎)

II 現代を構成するもの

- 1 情報(津村喬) 2 現代における個と集団(黒井千次)
3 文明の中の野蛮(日野啓三) 4 機械と人間(中岡哲郎)
5 民族性と土着性--その開かれた言葉を求めて(佐江衆一)
6 歴史と伝統--一つの試み(木下順二) 7 生物と人類(沖浦和光)
8 性--女における魔性と母性(高橋たか子) 9 死体について(長田弘)
10 幻想、夢--理性(種村季弘)
11 内側から個を動かし規制するもの--啄木「ローマ字日記」を中心に(吉増剛造)
12 インターナショナルなもの(金達寿)
13 官僚「社会主義」とファシズム下の表現(井上光晴)
14 差別と社会構造(土方鉄)
15 環境破壊と人間破壊--おのれのうちなる昭和 30 年代の克服(宮原昭夫)
16 近代化とニヒリズム(作田啓一)

III 今日の危機的状況をどう受けとめるか(1)

- 1 滑稽なる現代の悲劇性--Les Expériences Vécues(堀田善衛)
2 終末の文学と文学の終末(矢内原伊作)
3 人類史的危機と変革主体の混迷(廣松渉)
4 哲学という「嘆きの壁」--危機的状況をめぐって(氷上英廣)
5 宗教者は危機的状況をどう受けとめるか(橋本峰雄)
昭和 51(1976)年 11 月 17 日第 1 刷発行(岩波書店)

1644)「岩波講座 文学 12」現代世界の文学 2

IV 今日の危機的状況をどう受けとめるか(2)

- 1 科学へ--自然と人間(内田義彦) 2 新しい社会と文化(大塚久雄)
3 社会主義的指導者 S 氏と仏教者 B 氏との対話(武田泰淳)
4 「詩心」と「小説心」(小田実)

V 危機的状況における全体とその表現

- 1 全体とは何か、全体を見る眼はどのような眼であるのか(大江健三郎)
2 理論による全体化と直感による全体化(渡辺広士)
3 現代日本の状況全体を小説はいかにしてとらえうるか(柴田翔)
4 文学における全体性(野間宏)

VI 全体を表現する方法を求めて

- 1 言語によって言葉に逆らう(安部公房)
2 日常性とそれをこえるもの--或る亡友への手紙(坂上弘)
3 地域性と全体(丸山健二)
4 演劇の復権--(見えざるコーラスの側から)(唐十郎)
5 風刺と笑いによって(井上ひさし)
6 詩の復権--詩の発生する場所をめぐって(吉増剛造)
7 歴史にどう挑むか(真継伸彦)

昭和 51(1976)年 12 月 10 日第 1 刷発行(岩波書店)

1645)「鷗外選集 第 1 巻」

- ・舞姫・うたかたの記・文づかひ・そめちがへ・半日・懇親会
・追讎・魔睡・大発見・キタ--セクスアリス・鶏・金貨・金比羅
昭和 53(1978)年 11 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1646) 「鷗外選集 第2巻」

- ・ 独身・杯・牛鍋・電車の窓・木精くこだま・里芋の芽と不動の眼
 - ・ 青年・栈橋・普請中・ル--パルナス--アンビュラン・花子・あそび・沈黙の塔
- 昭和 53(1978)年 12 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1647) 「鷗外選集 第3巻」

- ・ 藤柄絵・蛇・心中・鼠坂・羽鳥千尋・百物語・ながし・妄想・カズイスチカ
 - ・ 流行・不思議な鏡・食堂・田楽豆腐・雁
- 昭和 54(1979)年 1 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1648) 「鷗外選集 第4巻」

- ・ 灰燼・かのやうに・吃逆くしやくり・藤棚・鎚一下くつゐいつか
 - ・ 興津弥五右衛門の遺書・阿部一族・佐橋甚五郎・護持院原の敵討
 - ・ 大塩平八郎
- 昭和 54(1979)年 2 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1649) 「鷗外選集 第5巻」

- ・ 堺事件・安井夫人・山椒大夫・天寵くてんちょう・二人の友
 - ・ 魚玄機・余興・ぢいさんばあさん・最後の一句・高瀬舟・寒山拾得
 - ・ 栗山大膳・梶原品・都甲太兵衛・津下四郎左衛門・本家分家
- 昭和 54(1979)年 3 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1650) 「鷗外選集 第6巻」

- ・ 澁江抽斎・寿阿弥の手紙・細木香以・小嶋宝素
- 昭和 54(1979)年 4 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1651) 「鷗外選集 第7巻」

- ・ 伊沢蘭軒 上
- 昭和 54(1979)年 5 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1652) 「鷗外選集 第8巻」

- ・ 伊沢蘭軒 下
- 昭和 54(1979)年 6 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1653) 「鷗外選集 第9巻」

- ・ 北条霞亭・霞亭生涯の末一年
- 昭和 54(1979)年 7 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1654) 「鷗外選集 第10巻」

- ・ 於母影・うた日記・沙羅の木・一刹那・舞扇・潮の音・奈良五十首
- 昭和 54(1979)年 8 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1655) 「鷗外選集 第11巻」 評論・随筆 1

昭和 54(1979)年 9 月 21 日第 1 刷発行(岩波書店)

1656) 「鷗外選集 第12巻」 評論・随筆 2

昭和 54(1979)年 10 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1657) 「鷗外選集 第13巻」 評論・随筆 3

昭和 54(1979)年 11 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

1658) 「鷗外選集 第14巻」 諸国物語 上

昭和 54(1979)年 12 月 19 日第 1 刷発行(岩波書店)

1659) 「鷗外選集 第15巻」 諸国物語 下

昭和 55(1980)年 1 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)

- 1660) 「鷗外選集 第16卷」 翻訳小説 1
昭和 55(1980)年 2 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1661) 「鷗外選集 第17卷」 翻訳小説 2
昭和 55(1980)年 3 月 24 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1662) 「鷗外選集 第18卷」 翻訳戯曲 1
昭和 55(1980)年 4 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1663) 「鷗外選集 第19卷」 翻訳戯曲 2
昭和 55(1980)年 5 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1664) 「鷗外選集 第20卷」 翻訳戯曲 3
昭和 55(1980)年 6 月 23 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1665) 「鷗外選集 第21卷」 日記
昭和 55(1980)年 7 月 22 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1666) 「石川淳選集 第11卷」 評論随筆 1(石川淳著)
昭和 55(1980)年 9 月 8 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1667) 「石川淳選集 第12卷」 評論随筆 2(石川淳著)
昭和 55(1980)年 10 月 7 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1668) 「石川淳選集 第13卷」 評論随筆 3(石川淳著)
昭和 55(1980)年 11 月 7 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1669) 「石川淳選集 第14卷」 評論随筆 4(石川淳著)
昭和 55(1980)年 12 月 8 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1670) 「石川淳選集 第15卷」 評論随筆 5(石川淳著)
昭和 56(1981)年 1 月 7 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1671) 「石川淳選集 第16卷」 評論随筆 6(石川淳著)
昭和 56(1981)年 2 月 6 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1672) 「石川淳選集 第17卷」 評論随筆 7(石川淳著)
昭和 56(1981)年 3 月 6 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1673) 「森鷗外全集 1」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 4 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 49(1974)年 5 月 20 日初版第 4 刷発行(筑摩書房)
- 1674) 「森鷗外全集 2」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 5 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 49(1974)年 5 月 20 日初版第 4 刷発行(筑摩書房)
- 1675) 「森鷗外全集 3」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 6 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 49(1974)年 5 月 20 日初版第 4 刷発行(筑摩書房)

- 1676) 「森鷗外全集 4」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 11 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 49(1974)年 5 月 20 日初版第 4 刷発行(筑摩書房)
- 1677) 「森鷗外全集 5」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 7 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 48(1973)年 11 月 20 日初版第 3 刷発行(筑摩書房)
- 1678) 「森鷗外全集 6」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 12 月 10 日初版第 1 刷発行
昭和 49(1974)年 5 月 20 日初版第 4 刷発行(筑摩書房)
- 1679) 「森鷗外全集 7」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 8 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 48(1973)年 11 月 20 日初版第 3 刷発行(筑摩書房)
- 1680) 「森鷗外全集 8」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 9 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 48(1973)年 8 月 20 日初版第 3 刷発行(筑摩書房)
- 1681) 「森鷗外全集 別巻」 筑摩全集類聚
昭和 46(1971)年 10 月 5 日初版第 1 刷発行
昭和 48(1973)年 7 月 15 日初版第 3 刷発行(筑摩書房)
- 1682) 「漱石全集 第 1 巻」 吾輩は猫である
昭和 40(1965)年 12 月 9 日第 1 刷発行
昭和 49(1974)年 12 月 9 日第 2 刷発行(岩波書店)
- 1683) 「漱石全集 第 2 巻」 短篇小説集
・ 倫敦塔・カーライル博物館・幻影の盾・琴のそら音・一夜
・ 薤露行・趣味の遺伝・坊っちゃん・草枕・二百十日・野分
昭和 41(1966)年 1 月 11 日第 1 刷発行
昭和 50(1975)年 1 月 9 日第 2 刷発行(岩波書店)
- 1684) 「漱石全集 第 3 巻」 (虞美人草・坑夫)
昭和 41(1966)年 2 月 18 日第 1 刷発行
昭和 50(1975)年 2 月 10 日第 2 刷発行(岩波書店)
- 1685) 「漱石全集 第 4 巻」 (三四郎・それから・門)
昭和 41(1966)年 3 月 25 日第 1 刷発行
昭和 50(1975)年 3 月 10 日第 2 刷発行(岩波書店)
- 1686) 「漱石全集 第 5 巻」 (彼岸過迄・行人)
昭和 41(1966)年 4 月 23 日第 1 刷発行
昭和 50(1975)年 4 月 9 日第 2 刷発行(岩波書店)
- 1687) 「漱石全集 第 6 巻」 (心・道草)
昭和 41(1966)年 5 月 23 日第 1 刷発行
昭和 50(1975)年 5 月 9 日第 2 刷発行(岩波書店)
- 1688) 「漱石全集 第 7 巻」 (明暗)
昭和 41(1966)年 6 月 23 日第 1 刷発行
昭和 50(1975)年 6 月 9 日第 2 刷発行(岩波書店)

- 1689) 「漱石全集 第8巻」小品集
・京に着ける夕・文鳥・夢十夜・永日小品・瀬川君と余・満韓ところどころ
・思ひ出す事など・正岡子規の畫・ケーベル先生・變な音・手紙・三山居士
・初秋の一日・ケーベル先生の告別・戦争から来た行違ひ・硝子戸の中
昭和41(1966)年7月23日第1刷発行
昭和50(1975)年7月9日第2刷発行(岩波書店)
- 1690) 「漱石全集 第9巻」文学論
昭和41(1966)年8月23日第1刷発行
昭和50(1975)年8月11日第2刷発行(岩波書店)
- 1691) 「漱石全集 第10巻」文学評論
昭和41(1966)年9月24日第1刷発行
昭和50(1975)年9月9日第2刷発行(岩波書店)
- 1692) 「漱石全集 第11巻」評論 雜篇 序文
昭和41(1966)年10月24日第1刷発行
昭和50(1975)年10月9日第2刷発行(岩波書店)
- 1693) 「漱石全集 第12巻」初期の文章及詩歌俳句 附印譜
昭和42(1967)年3月30日第1刷発行
昭和50(1975)年11月10日第2刷発行(岩波書店)
- 1694) 「漱石全集 第13巻」日記及断片
昭和41(1966)年11月24日第1刷発行
昭和50(1975)年12月9日第2刷発行(岩波書店)
- 1695) 「漱石全集 第14巻」書簡集
昭和41(1966)年12月24日第1刷発行
昭和51(1976)年1月9日第2刷発行(岩波書店)
- 1096) 「漱石全集 第15巻」続書簡集
昭和42(1967)年2月18日第1刷発行
昭和51(1976)年2月9日第2刷発行(岩波書店)
- 1697) 「漱石全集 第16巻」別冊
昭和42(1967)年4月28日第1刷発行
昭和51(1976)年3月9日第2刷発行(岩波書店)
- 1698) 「漱石全集 第17巻」索引(編者/古川久・長田幹雄)
昭和51(1976)年4月9日発行(岩波書店)
- 1699) 「漱石全集 月報」昭和3年版・昭和10年版月報/漱石全集(昭和49年版)附録
昭和50(1975)年3月10日発行(岩波書店)
- 1700) 「漱石文学全集 別巻」漱石研究年表(荒正人著)
昭和49(1974)年10月20日初版第1刷発行
昭和51(1976)年10月20日初版第3刷発行(集英社)
- 1701) 「講座 夏目漱石」第1巻 漱石の人と周辺
(三好行雄・平岡敏夫・平川祐弘・江藤淳編)
昭和56(1981)年7月25日初版第1刷発行(有斐閣)

- 1702) 「講座 夏目漱石」第2巻 漱石の作品(上)
(三好行雄・平岡敏夫・平川祐弘・江藤淳編)
昭和56(1981)年8月25日初版第1刷発行(有斐閣)
- 1703) 「講座 夏目漱石」第3巻 漱石の作品(下)
(三好行雄・平岡敏夫・平川祐弘・江藤淳編)
昭和56(1981)年11月25日初版第1刷発行(有斐閣)
- 1704) 「講座 夏目漱石」第4巻 漱石の時代と社会
(三好行雄・平岡敏夫・平川祐弘・江藤淳編)
昭和57(1982)年2月25日初版第1刷発行(有斐閣)
- 1705) 「講座 夏目漱石」第5巻 漱石の知的空間
(三好行雄・平岡敏夫・平川祐弘・江藤淳編)
昭和57(1982)年4月25日初版第1刷発行(有斐閣)
- 1706) 「夏目漱石作品集」第2巻
・ 倫敦塔・カーライル博物館・幻影の盾・琴のそら音
・ 一夜・薤露行・二百十日・野分
昭和41(1966)年5月5日発行(昭和出版社)
- 1707) 「夏目漱石作品集」第9巻 明暗
昭和41(1966)年5月5日発行(昭和出版社)
- 1708) 「夏目漱石作品集」第5巻 明暗
昭和50(1975)年11月1日発行(昭和出版社)
- 1709) 「漱石全集 別巻」
昭和36(1961)年8月25日初版発行
昭和46(1971)年1月20日7版発行(角川書店)
- 1710) 「漱石の思い出」(夏目鏡子/松岡譲筆録)角川文庫
昭和41(1966)年3月20日初版発行/昭和45(1970)年1月30日9版発行
昭和59(1984)年5月30日改版19版発行(角川書店)
- 1711) 「志賀直哉全集 第1巻」小説1
昭和48(1973)年5月18日発行(岩波書店)
- 1712) 「志賀直哉全集 第2巻」小説2
昭和48(1973)年7月18日発行(岩波書店)
- 1713) 「志賀直哉全集 第3巻」小説3
昭和48(1973)年9月18日発行(岩波書店)
- 1714) 「志賀直哉全集 第4巻」小説4
昭和48(1973)年10月18日発行(岩波書店)
- 1715) 「志賀直哉全集 第5巻」暗夜行路
昭和48(1973)年6月18日発行(岩波書店)
- 1716) 「志賀直哉全集 第6巻」暗夜行路草稿
昭和48(1973)年8月20日発行(岩波書店)

- 1717) 「志賀直哉全集 第7巻」随筆
昭和49(1974)年1月18日発行(岩波書店)
- 1718) 「志賀直哉全集 第8巻」随筆・雑纂
昭和49(1974)年6月5日発行(岩波書店)
- 1719) 「志賀直哉全集 第9巻」未定稿(1-238)
昭和49(1974)年3月18日発行(岩波書店)
- 1720) 「志賀直哉全集 第10巻」日記1
昭和48(1973)年11月19日発行(岩波書店)
- 1721) 「志賀直哉全集 第11巻」日記2
昭和48(1973)年12月18日発行(岩波書店)
- 1722) 「志賀直哉全集 第12巻」書簡1(明治27年～昭和17年)
昭和49(1974)年4月30日発行(岩波書店)
- 1723) 「志賀直哉全集 第13巻」書簡2(昭和18年～昭和45年)
昭和49(1974)年7月18日発行(岩波書店)
- 1724) 「志賀直哉全集 第14巻」対談・座談会他
昭和49(1974)年8月28日発行(岩波書店)
- 1725) 「志賀直哉全集 別巻」志賀直哉宛書簡
昭和49(1974)年12月10日発行(岩波書店)
- 1726) 「芥川龍之介全集 第1巻」小説 随筆1
昭和52(1977)年7月13日発行(岩波書店)
- 1727) 「芥川龍之介全集 第2巻」小説 随筆2
昭和52(1977)年9月19日発行(岩波書店)
- 1728) 「芥川龍之介全集 第3巻」小説 随筆3
昭和52(1977)年10月24日発行(岩波書店)
- 1729) 「芥川龍之介全集 第4巻」小説 随筆4
昭和52(1977)年11月22日発行(岩波書店)
- 1730) 「芥川龍之介全集 第5巻」小説 随筆5
昭和52(1977)年12月22日発行(岩波書店)
- 1731) 「芥川龍之介全集 第6巻」小説 随筆6
昭和53(1978)年1月23日発行(岩波書店)
- 1732) 「芥川龍之介全集 第7巻」小説 随筆7
昭和53(1978)年2月22日発行(岩波書店)
- 1733) 「芥川龍之介全集 第8巻」小説 随筆8
昭和53(1978)年3月22日発行(岩波書店)

- 1734) 「芥川龍之介全集 第9巻」小説 随筆9
昭和53(1978)年4月24日発行(岩波書店)
- 1735) 「芥川龍之介全集 第10巻」書簡1(明治39年～大正8年)
昭和53(1978)年5月22日発行(岩波書店)
- 1736) 「芥川龍之介全集 第11巻」書簡2(大正9年～昭和2年)
昭和53(1978)年6月22日発行(岩波書店)
- 1737) 「芥川龍之介全集 第12巻」雜纂(雜纂・手帳・対談/ 座談・補遺)
昭和53(1978)年7月24日発行(岩波書店)
- 1738) 「石川淳全集 第1巻」
昭和43(1968)年4月25日初版第1刷発行
昭和43(1968)年6月10日初版第2刷発行(筑摩書房)
- 1739) 「石川淳全集 第2巻」
昭和43(1968)年5月25日初版発行(筑摩書房)
- 1740) 「石川淳全集 第3巻」
昭和43(1968)年6月25日初版発行(筑摩書房)
- 1741) 「石川淳全集 第4巻」
昭和43(1968)年7月25日初版発行(筑摩書房)
- 1742) 「石川淳全集 第5巻」
昭和43(1968)年8月25日初版発行(筑摩書房)
- 1743) 「石川淳全集 第6巻」
昭和43(1968)年9月25日初版発行(筑摩書房)
- 1744) 「石川淳全集 第7巻」
昭和43(1968)年10月25日初版発行(筑摩書房)
- 1745) 「石川淳全集 第8巻」
昭和43(1968)年11月25日初版発行(筑摩書房)
- 1746) 「石川淳全集 第9巻」
昭和43(1968)年12月25日初版発行(筑摩書房)
- 1747) 「石川淳全集 第10巻」
昭和44(1969)年1月25日初版発行(筑摩書房)
- 1748) 「石川淳全集 第11巻」
昭和44(1969)年2月25日初版発行(筑摩書房)
- 1749) 「石川淳全集 第12巻」
昭和44(1969)年3月25日初版発行(筑摩書房)
- 1750) 「石川淳全集 第13巻」
昭和44(1969)年4月25日初版発行(筑摩書房)

- 1751) 「限定版 石川淳全集月報綴」(昭和 36<1961>年 1 月～ 37<1962>年 12 月)
昭和 44(1969)年 4 月 25 日発行(筑摩書房)
- 1752) 「諸国崎人伝」(石川淳著) 中公文庫
昭和 51(1976)年 1 月 10 日初版
昭和 51(1976)年 2 月 20 日再版(中央公論社)
- 1753) 「文学大概」(石川淳著) 中公文庫
昭和 51(1976)年 12 月 10 日発行(中央公論社)
- 1754) 「狂風記(上)」(石川淳著)
昭和 55(1980)年 10 月 10 日第 1 刷発行(集英社)
- 1755) 「狂風記(下)」(石川淳著)
昭和 55(1980)年 10 月 10 日第 1 刷発行(集英社)
- 1756) 「六道遊行」(石川淳著)
昭和 58(1983)年 4 月 10 日第 1 刷発行(集英社)
- 1757) 「大岡昇平集 1」
昭和 58(1983)年 1 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1758) 「大岡昇平集 2」
昭和 57(1982)年 8 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1759) 「大岡昇平集 3」
昭和 57(1982)年 6 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1760) 「大岡昇平集 4」
昭和 58(1983)年 5 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1761) 「大岡昇平集 5」
昭和 57(1982)年 7 月 23 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1762) 「大岡昇平集 6」
昭和 58(1983)年 2 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1763) 「大岡昇平集 7」
昭和 58(1983)年 12 月 21 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1764) 「大岡昇平集 8」
昭和 57(1982)年 10 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1765) 「大岡昇平集 9」
昭和 58(1983)年 8 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1766) 「大岡昇平集 10」
昭和 58(1983)年 9 月 26 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1767) 「大岡昇平集 11」
昭和 58(1983)年 3 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)

- 1768) 「大岡昇平集 12」
昭和 58(1983)年 7 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1769) 「大岡昇平集 13」
昭和 58(1983)年 4 月 26 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1770) 「大岡昇平集 14」
昭和 57(1982)年 9 月 24 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1771) 「大岡昇平集 15」
昭和 57(1982)年 11 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1772) 「大岡昇平集 16」
昭和 58(1983)年 11 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1773) 「大岡昇平集 17」
昭和 59(1984)年 1 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1774) 「大岡昇平集 18」
昭和 59(1984)年 3 月 30 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1775) 「定本 横光利一全集 第 1 卷」小説
昭和 56(1981)年 6 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1776) 「定本 横光利一全集 第 2 卷」小説
昭和 56(1981)年 8 月 31 日初版発行(河出書房新社)
- 1777) 「定本 横光利一全集 第 3 卷」小説
昭和 56(1981)年 9 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1778) 「定本 横光利一全集 第 4 卷」小説
昭和 56(1981)年 10 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1779) 「定本 横光利一全集 第 5 卷」小説
昭和 56(1981)年 11 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1780) 「定本 横光利一全集 第 6 卷」小説
昭和 56(1981)年 12 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1781) 「定本 横光利一全集 第 7 卷」小説
昭和 57(1982)年 1 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1782) 「定本 横光利一全集 第 8 卷」小説
昭和 57(1982)年 2 月 27 日初版発行(河出書房新社)
- 1783) 「定本 横光利一全集 第 9 卷」小説
昭和 57(1982)年 3 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1784) 「定本 横光利一全集 第 10 卷」小説
昭和 57(1982)年 4 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1785) 「定本 横光利一全集 第 11 卷」小説
昭和 57(1982)年 5 月 30 日初版発行(河出書房新社)

- 1786) 「定本 横光利一全集 第12卷」戯曲
昭和57(1982)年6月30日初版発行(河出書房新社)
- 1787) 「定本 横光利一全集 第13卷」評論・随筆
昭和57(1982)年7月30日初版発行(河出書房新社)
- 1788) 「定本 横光利一全集 第14卷」評論・随筆
昭和57(1982)年12月15日初版発行(河出書房新社)
- 1789) 「定本 横光利一全集 第15卷」詩歌・講演・対談・座談
昭和58(1983)年4月30日初版発行(河出書房新社)
- 1790) 「定本 横光利一全集 第16卷」書翰・雑纂・書誌・年譜
昭和62(1987)年12月20日初版発行(河出書房新社)
- 1791) 「横光利一全集月報集成」
昭和63(1988)年12月30日初版発行(河出書房新社)
- 1792) 「横光利一全集随伴記」(保昌正夫著)
昭和62(1987)年12月30日初版第1刷発行(武蔵野書房)
- 1793) 「横光利一論」飢餓者の文学(山崎國紀著)
昭和54(1979)年12月3日第1刷発行(北洋社)
- 1794) 「鏡花小説・戯曲選 第1巻」伝奇篇1(泉鏡太郎著)
解説(寺田透) 昭和56(1981)年9月25日第1刷発行(岩波書店)
- 1795) 「鏡花小説・戯曲選 第2巻」伝奇篇2(泉鏡太郎著)
解説(寺田透) 昭和56(1981)年10月26日第1刷発行(岩波書店)
- 1796) 「鏡花小説・戯曲選 第3巻」伝奇篇3(泉鏡太郎著)
解説(寺田透) 昭和57(1982)年2月25日第1刷発行(岩波書店)
- 1797) 「鏡花小説・戯曲選 第4巻」伝奇篇4(泉鏡太郎著)
解説(寺田透) 昭和57(1982)年3月25日第1刷発行(岩波書店)
- 1798) 「鏡花小説・戯曲選 第5巻」怪異篇1(泉鏡太郎著)
解説(寺田透) 昭和56(1981)年6月25日第1刷発行(岩波書店)
- 1799) 「鏡花小説・戯曲選 第6巻」怪異篇2(泉鏡太郎著)
解説(寺田透) 昭和56(1981)年7月24日第1刷発行(岩波書店)
- 1800) 「鏡花小説・戯曲選 第7巻」芸能篇(泉鏡太郎著)
解説(村松定孝) 昭和56(1981)年8月25日第1刷発行(岩波書店)
- 1801) 「鏡花小説・戯曲選 第8巻」風俗篇1(泉鏡太郎著)
解説(村松定孝) 昭和56(1981)年11月25日第1刷発行(岩波書店)
- 1802) 「鏡花小説・戯曲選 第9巻」風俗篇2(泉鏡太郎著)
解説(村松定孝) 昭和56(1981)年12月22日第1刷発行(岩波書店)

- 1803) 「鏡花小説・戯曲選 第10巻」 懐旧篇 (泉鏡太郎著)
解説(村松定孝) 昭和 57(1982)年 4 月 23 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1804) 「鏡花小説・戯曲選 第11巻」 戯曲篇 1 (泉鏡太郎著)
解説(寺田透) 昭和 57(1982)年 1 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1805) 「鏡花小説・戯曲選 第12巻」 戯曲篇 1 (泉鏡太郎著)
解説(村松定孝) 昭和 57(1982)年 5 月 25 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1806) 「三島由紀夫全集 第1巻」 小説 1
昭和 50(1975)年 1 月 25 日発行
昭和 56(1981)年 1 月 20 日 5 刷(新潮社)
- 1807) 「三島由紀夫全集 第2巻」 小説 2
昭和 49(1974)年 10 月 25 日発行
昭和 54(1979)年 3 月 30 日 4 刷(新潮社)
- 1808) 「三島由紀夫全集 第3巻」 小説 3
昭和 48(1973)年 11 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 12 月 15 日 3 刷(新潮社)
- 1809) 「三島由紀夫全集 第4巻」 小説 4
昭和 49(1974)年 1 月 25 日発行
昭和 56(1981)年 11 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1810) 「三島由紀夫全集 第5巻」 小説 5
昭和 49(1974)年 4 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1811) 「三島由紀夫全集 第6巻」 小説 6
昭和 48(1973)年 9 月 25 日発行(新潮社)
- 1812) 「三島由紀夫全集 第7巻」 小説 7
昭和 49(1974)年 5 月 25 日発行
昭和 53(1978)年 10 月 30 日 3 刷(新潮社)
- 1813) 「三島由紀夫全集 第8巻」 小説 8
昭和 49(1974)年 9 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1814) 「三島由紀夫全集 第9巻」 小説 9
昭和 48(1973)年 6 月 25 日発行(新潮社)
- 1815) 「三島由紀夫全集 第10巻」 小説 10
昭和 48(1973)年 4 月 25 日発行(新潮社)
- 1816) 「三島由紀夫全集 第11巻」 小説 11
昭和 49(1974)年 6 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1817) 「三島由紀夫全集 第12巻」 小説 12
昭和 49(1974)年 2 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)

- 1818) 「三島由紀夫全集 第 13 卷」小説 13
昭和 48(1973)年 10 月 25 日発行(新潮社)
- 1819) 「三島由紀夫全集 第 14 卷」小説 14
昭和 49(1974)年 3 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1820) 「三島由紀夫全集 第 15 卷」小説 15
昭和 49(1974)年 7 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1821) 「三島由紀夫全集 第 16 卷」小説 16
昭和 49(1974)年 8 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 12 月 15 日 3 刷(新潮社)
- 1822) 「三島由紀夫全集 第 17 卷」小説 17
昭和 48(1973)年 12 月 25 日発行
昭和 54(1979)年 3 月 20 日 2 刷(新潮社)
- 1823) 「三島由紀夫全集 第 18 卷」小説 18
昭和 48(1973)年 7 月 25 日発行(新潮社)
- 1824) 「三島由紀夫全集 第 19 卷」小説 19
昭和 48(1973)年 8 月 25 日発行(新潮社)
- 1825) 「三島由紀夫全集 第 20 卷」戯曲 1
昭和 50(1975)年 2 月 25 日発行
昭和 56(1981)年 11 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1826) 「三島由紀夫全集 第 21 卷」戯曲 2
昭和 49(1974)年 12 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 12 月 15 日 3 刷(新潮社)
- 1827) 「三島由紀夫全集 第 22 卷」戯曲 3
昭和 50(1975)年 3 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 4 月 15 日 3 刷(新潮社)
- 1828) 「三島由紀夫全集 第 23 卷」戯曲 4
昭和 49(1974)年 11 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 4 刷(新潮社)
- 1829) 「三島由紀夫全集 第 24 卷」戯曲 5
昭和 50(1975)年 4 月 25 日発行
昭和 55(1980)年 10 月 30 日 3 刷(新潮社)
- 1830) 「三島由紀夫全集 第 25 卷」評論 1
昭和 50(1975)年 5 月 25 日発行
昭和 54(1979)年 10 月 25 日 3 刷(新潮社)
- 1831) 「三島由紀夫全集 第 25 卷」評論 1
昭和 50(1975)年 5 月 25 日発行
昭和 54(1979)年 10 月 25 日 3 刷(新潮社)

- 1832) 「三島由紀夫全集 第26巻」 評論 2
昭和 50(1975)年 6 月 25 日 発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1833) 「三島由紀夫全集 第27巻」 評論 3
昭和 50(1975)年 7 月 25 日 発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1834) 「三島由紀夫全集 第28巻」 評論 4
昭和 50(1975)年 8 月 25 日 発行
昭和 56(1981)年 11 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1835) 「三島由紀夫全集 第29巻」 評論 5
昭和 50(1975)年 9 月 25 日 発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1836) 「三島由紀夫全集 第30巻」 評論 6
昭和 50(1975)年 10 月 25 日 発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1837) 「三島由紀夫全集 第31巻」 評論 7
昭和 50(1975)年 11 月 25 日 発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1838) 「三島由紀夫全集 第32巻」 評論 8
昭和 50(1975)年 12 月 25 日 発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1839) 「三島由紀夫全集 第33巻」 評論 9
昭和 51(1976)年 1 月 25 日 発行
昭和 56(1981)年 5 月 15 日 4 刷(新潮社)
- 1840) 「三島由紀夫全集 第34巻」 評論 10
昭和 51(1976)年 2 月 25 日 発行
昭和 55(1980)年 4 月 15 日 3 刷(新潮社)
- 1841) 「三島由紀夫全集 第35巻」
補遺<小説・戯曲・評論>/ 雑纂/ 俳句/ 短歌/ 詩/ 参考資料
昭和 51(1976)年 4 月 30 日 発行
昭和 55(1980)年 7 月 20 日 3 刷(新潮社)
- 1842) 「三島由紀夫全集 補巻 1」 口述筆記/ 講演/ 談話/ 対談・鼎談
昭和 51(1976)年 6 月 25 日 発行
昭和 54(1979)年 5 月 30 日 3 刷(新潮社)
- 1843) 「悲しみの琴」 三島由紀夫への鎮魂歌(林房雄著)
昭和 47(1972)年 3 月 15 日 第 1 刷(文藝春秋)
- 1844) 「三島由紀夫・昭和の迷宮」(出口裕弘著)
平成 14(2002)年 10 月 30 日 発行(新潮社)

- 1845) 「三島あるいは空虚のヴィジョン」(マルグリット・ユルスナール著)
Marguerite Yourcenar: Mishima ou la Vision du Vide(澁澤龍彦訳)
昭和 57(1982)年 5 月 15 日初版発行
昭和 57(1982)年 6 月 15 日再版発行(河出書房新社)
- 1846) 「新潮 特集・三島由紀夫」(昭和 63 年 1 月特大号)
昭和 63(1988)年 1 月 1 日発行(新潮社)
- 1847) 「新潮 没後 20 年三島由紀夫特集」(1990 年 12 月特大号)
平成 2(1990)年 12 月 1 日発行(新潮社)
- 1848) 「鷗外全集 第 1 巻」(森林太郎著)
昭和 46(1971)年 11 月 22 日発行(岩波書店)
- 1849) 「鷗外全集 第 2 巻」(森林太郎著)
昭和 46(1971)年 12 月 22 日発行(岩波書店)
- 1850) 「鷗外全集 第 3 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 1 月 22 日発行(岩波書店)
- 1851) 「鷗外全集 第 4 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 2 月 22 日発行(岩波書店)
- 1852) 「鷗外全集 第 5 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 3 月 22 日発行(岩波書店)
- 1853) 「鷗外全集 第 6 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 4 月 22 日発行(岩波書店)
- 1854) 「鷗外全集 第 7 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 5 月 22 日発行(岩波書店)
- 1855) 「鷗外全集 第 8 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 6 月 22 日発行(岩波書店)
- 1856) 「鷗外全集 第 9 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 7 月 22 日発行(岩波書店)
- 1857) 「鷗外全集 第 10 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 8 月 22 日発行(岩波書店)
- 1858) 「鷗外全集 第 11 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 9 月 22 日発行(岩波書店)
- 1859) 「鷗外全集 第 12 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 10 月 23 日発行(岩波書店)
- 1860) 「鷗外全集 第 13 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 11 月 22 日発行(岩波書店)
- 1861) 「鷗外全集 第 14 巻」(森林太郎著)
昭和 47(1972)年 12 月 22 日発行(岩波書店)

- 1862) 「鷗外全集 第 15 卷」(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 1 月 22 日発行(岩波書店)
- 1863) 「鷗外全集 第 16 卷」(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 2 月 22 日発行(岩波書店)
- 1864) 「鷗外全集 第 17 卷」<伊沢蘭軒>(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 3 月 22 日発行(岩波書店)
- 1865) 「鷗外全集 第 18 卷」(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 4 月 23 日発行(岩波書店)
- 1866) 「鷗外全集 第 19 卷」(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 5 月 22 日発行(岩波書店)
- 1867) 「鷗外全集 第 20 卷」(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 6 月 22 日発行(岩波書店)
- 1868) 「鷗外全集 第 21 卷」(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 7 月 23 日発行(岩波書店)
- 1869) 「鷗外全集 第 22 卷」<評論随筆 1>(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 8 月 22 日発行(岩波書店)
- 1870) 「鷗外全集 第 23 卷」<評論随筆 2>(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 9 月 22 日発行(岩波書店)
- 1871) 「鷗外全集 第 24 卷」<評論随筆 3>(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 10 月 22 日発行(岩波書店)
- 1872) 「鷗外全集 第 25 卷」<評論随筆 4>(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 11 月 22 日発行(岩波書店)
- 1873) 「鷗外全集 第 26 卷」<評論随筆 5>(森林太郎著)
昭和 48(1973)年 12 月 22 日発行(岩波書店)
- 1874) 「鷗外全集 第 27 卷」<評論随筆 6>(森林太郎著)
昭和 49(1974)年 1 月 22 日発行(岩波書店)
- 1875) 「鷗外全集 第 28 卷」<医事軍事 1>(森林太郎著)
昭和 49(1974)年 2 月 22 日発行(岩波書店)
- 1876) 「鷗外全集 第 29 卷」<医事軍事 2>(森林太郎著)
昭和 49(1974)年 4 月 22 日発行(岩波書店)
- 1877) 「鷗外全集 第 30 卷」<医事軍事 3>(森林太郎著)
昭和 49(1974)年 5 月 29 日発行(岩波書店)
- 1878) 「鷗外全集 第 31 卷」<医事軍事 4>(森林太郎著)
昭和 49(1974)年 7 月 29 日発行(岩波書店)
- 1879) 「鷗外全集 第 32 卷」<医事軍事 5>(森林太郎著)
昭和 49(1974)年 8 月 30 日発行(岩波書店)

- 1880) 「鷗外全集 第33巻」〈医事軍事 6〉(森林太郎著)
昭和49(1974)年10月22日発行(岩波書店)
- 1881) 「鷗外全集 第34巻」〈医事軍事 7〉(森林太郎著)
昭和49(1974)年11月22日発行(岩波書店)
- 1882) 「鷗外全集 第35巻」〈日記〉(森林太郎著)
昭和50(1975)年1月23日発行(岩波書店)
- 1883) 「鷗外全集 第36巻」〈書簡〉(森林太郎著)
昭和50(1975)年3月31日発行(岩波書店)
- 1884) 「鷗外全集 第37巻」〈手記 1〉(森林太郎著)
昭和50(1975)年4月28日発行(岩波書店)
- 1885) 「鷗外全集 第38巻」〈手記 2/ 雑纂〉(森林太郎著)
昭和50(1975)年6月28日発行(岩波書店)
- 1886) 「埴谷雄高作品集 1」〈死霊〉
昭和46(1971)年3月25日発行(河出書房新社)
- 1887) 「埴谷雄高作品集 2」〈短篇小説集〉
・ 不合理ゆえに吾信ず・虚空・意識・深淵・闇のなかの黒い馬
・ 宇宙の鏡・夢のかたち・神の白い顔・影絵の世界
昭和46(1971)年8月15日発行(河出書房新社)
- 1888) 「埴谷雄高作品集 3」〈政治論文集〉
昭和46(1971)年6月30日発行(河出書房新社)
- 1889) 「埴谷雄高作品集 4」〈文学論文集〉
昭和46(1971)年12月20日発行(河出書房新社)
- 1890) 「埴谷雄高作品集 5」〈外国文学論文集〉
昭和47(1972)年5月15日発行(河出書房新社)
- 1891) 「埴谷雄高作品集 6」〈随想集〉
昭和47(1972)年2月20日発行(河出書房新社)
- 1892) 「埴谷雄高作品集 別巻」〈埴谷雄高論〉
昭和47(1972)年11月30日発行(河出書房新社)
- 1893) 「死霊」(埴谷雄高著)
1章 癲狂院にて 2章 《死の理論》 3章 屋根裏部屋
4章 霧のなかで 5章 夢魔の世界
昭和51(1976)年4月22日第1刷発行(講談社)
- 1894) 「幻視のなかの政治」(埴谷雄高著)/昭和38(1963)年4月30日第1刷発行(未来社)
- 1895) 「闇のなかの黒い馬」〈夢についての九つの短篇〉(埴谷雄高著)
・ 闇のなかの黒い馬・暗黒の夢・自在圈・追跡の魔・変幻
・ 宇宙の鏡・《私》のいない夢・夢のかたち・神の白い顔
昭和45(1970)年6月20日発行(河出書房新社)

- 1896) 「群像 1975 年 7 月号」
(埴谷雄高『死霊』5 章<270 枚>発表)
昭和 50(1975)年 7 月 1 日発行(講談社)
- 1897) 「群像 1981 年 4 月特大号」
(埴谷雄高『死霊』6 章《愁いの王》一挙掲載 215 枚)
昭和 56(1981)年 4 月 1 日発行(講談社)
- 1898) 「群像 1984 年 10 月特大号」
(埴谷雄高『死霊』7 章《最後の審判》一挙掲載 360 枚)
昭和 59(1984)年 10 月 1 日発行(講談社)
- 1899) 「群像 1986 年 9 月特大号」
(埴谷雄高『死霊』8 章《月光のなかで》)
昭和 61(1986)年 9 月 1 日発行(講談社)
- 1900) 「すばる 昴 1983 年 11 月号」
大韓機撃墜事件から、日常、交遊、「死霊」の方法まで
徹底インタビュー「もっと暗黒を！」埴谷雄高
昭和 58(1983)年 11 月 1 日発行(集英社)
- 1901) 「影絵の世界」ロシア文学と私 (埴谷雄高著)
昭和 41(1966)年 12 月 24 日初版発行
昭和 44(1969)年 3 月 10 日 7 版発行(平凡社)
- 1902) 「虚空」(埴谷雄高著)
昭和 35(1960)年 11 月 25 日初版発行
昭和 44(1969)年 4 月 30 日第 11 刷(現代思潮社)
- 1903) 「姿なき司祭」ソ聯・東欧紀行(埴谷雄高著)
昭和 45(1970)年 9 月 30 日初版発行(河出書房新社)
- 1904) 「欧州紀行」(埴谷雄高著)中公新書 310
昭和 47(1972)年 12 月 20 日発行(中央公論社)
- 1905) 「無限の相のもとに」(埴谷雄高・立花隆著)
平成 9(1997)年 12 月 8 日初版第 1 刷発行
平成 10(1998)年 1 月 18 日初版第 3 刷発行(平凡社)
- 1906) 「偉大なる憤怒の書」(ウオルインスキイ著)
ドストエフスキイ『悪霊』研究(埴谷雄高訳)
Das Buch vom großen Zorn von A. L. Wolynskii.
Autorisierte Übersetzung nach dem vollständigen Russischen Manuskript
von Josef Melnik
昭和 34(1959)年 7 月 15 日第 1 刷発行
昭和 45(1970)年 8 月 25 日改版第 1 刷発行
昭和 46(1971)年 8 月 10 日改版第 2 刷発行(みすず書房)
- 1907) 「偉大なる憤怒の書」(ウオリンスキイ著)
ドストエフスキイ『悪霊』研究(埴谷雄高訳)
昭和 18(1943)年 6 月 25 日発行(興風館)<初刷 5000 部>

- 1908) 「不合理ゆえに吾信ず」(埴谷雄高著) Credo, quia absurdum.
昭和 36(1961)年 6 月 30 日第 1 版発行
昭和 44(1969)年 6 月 15 日第 5 刷発行(現代思潮社)
- 1909) 「闇のなかの思想」(埴谷雄高著)
形而上学的映画論 (Thoughts in the Dark)
昭和 53(1978)年 3 月 19 日発行(潮出版社)
- 1910) 「濠渠<ほりわり>と風車<ふうしゃ>」(埴谷雄高著)
昭和 32(1957)年 3 月 5 日第 1 刷発行
昭和 44(1969)年 2 月 28 日第 7 刷発行(未来社)
- 1911) 「鞭<むち>と独楽<こま>」(埴谷雄高著)
昭和 32(1957)年 6 月 15 日第 1 刷発行
昭和 44(1969)年 4 月 30 日第 7 刷発行(未来社)
- 1912) 「墓銘<ぼめい>と影絵<かげえ>」(埴谷雄高著)
昭和 36(1961)年 6 月 25 日第 1 刷発行
昭和 44(1969)年 3 月 25 日第 6 刷発行(未来社)
- 1913) 「毘<わな>と拍車<はくしゃ>」(埴谷雄高著)
昭和 37(1962)年 1 月 25 日第 1 刷発行
昭和 44(1969)年 4 月 30 日第 6 刷発行(未来社)
- 1914) 「垂鉛<おもり>と弾機<ばね>」(埴谷雄高著)
昭和 37(1962)年 4 月 25 日第 1 刷発行
昭和 44(1969)年 2 月 28 日第 5 刷発行(未来社)
- 1915) 「凝視と密着」(埴谷雄高対話集)
昭和 44(1969)年 6 月 30 日第 1 刷発行(未来社)
- 1916) 「架空と現実」(埴谷雄高対話集)
昭和 44(1969)年 7 月 30 日第 1 刷発行(未来社)
- 1917) 「黙示と発端」(埴谷雄高対話集)
昭和 49(1974)年 4 月 5 日第 1 刷発行(未来社)
- 1918) 「甕<かめ>と蜚蜉<かげろう>」(埴谷雄高著)
昭和 39(1964)年 7 月 31 日第 1 刷発行(未来社)
- 1919) 「振子<ふりこ>と坩堝<るつぼ>」(埴谷雄高著)
昭和 39(1964)年 8 月 15 日第 1 刷発行(未来社)
- 1920) 「彌撒<みさ>と鷹<たか>」(埴谷雄高著)
昭和 41(1966)年 11 月 15 日第 1 刷発行(未来社)
- 1921) 「渦動と天秤」(埴谷雄高著)
昭和 43(1968)年 12 月 15 日第 1 刷発行(未来社)
- 1922) 「兜<かぶと>と冥府<めいふ>」(埴谷雄高著)
昭和 45(1970)年 6 月 30 日第 1 刷発行
昭和 46(1971)年 9 月 20 日第 4 刷発行(未来社)

- 1923)「橄欖と埴窟<カタコム>」(埴谷雄高著)
昭和 47(1972)年 6 月 20 日第 1 刷発行
昭和 47(1972)年 6 月 30 日第 2 刷発行(未来社)
- 1924)「蓮<はす>と海嘯<かいしょう>」(埴谷雄高著)
昭和 52(1977)年 11 月 5 日第 1 刷発行(未来社)
- 1925)「戦後批評家論」(磯田光一著)
昭和 44(1969)年 9 月 10 日初版発行(河出書房新社)
- 1926)「『不合理ゆえに吾信ず』論」(藤一也著)
昭和 51(1976)年 10 月 30 日初版第 1 刷発行(冬樹社)
- 1927)「無言の現在」(菅谷規矩雄著)
詩の原理あるいは埴谷雄高論
昭和 45(1970)年 5 月 30 日第 1 刷発行(イザラ書房)
- 1928)「埴谷雄高」(菅谷規矩雄著)
昭和 49(1974)年 5 月 15 日第 1 版第 1 刷発行(三一書房)
- 1929)「埴谷雄高の世界」(立石伯著)
昭和 46(1971)年 7 月 30 日第 1 刷発行(講談社)
- 1930)「埴谷雄高論」(森川達也著)<戦後作家論叢書>
昭和 43(1968)年 9 月 30 日発行
昭和 46(1971)年 4 月 30 日 3 版(審美社)
- 1931)「埴谷雄高論」(白川正芳著)
昭和 44(1969)年 9 月 1 日新装第 1 版(豊島書房)
- 1932)「作家の世界 埴谷雄高」(編者/秋山駿)
昭和 52(1977)年 11 月 15 日初版発行
昭和 54(1979)年 5 月 10 日 9 版発行(番町書房)
- 1933)「足音が近づく」(市川悦子著)
死刑囚・小島繁夫の秘密通信
昭和 62(1987)年 8 月 25 日第 1 刷発行(立風書房)
- 1934)「死体は語る」(上野正彦著)
平成 1(1989)年 9 月 20 日発行
平成 1(1989)年 11 月 27 日 23 刷(時事通信社)
- 1935)「死体は生きている」(上野正彦著)
平成 2(1990)年 9 月 25 日初版発行
平成 3(1991)年 11 月 10 日 9 版発行(角川書店)
- 1936)「自決」森近衛師団長斬殺事件(飯尾憲士著)
昭和 57(1982)年 8 月 10 日第 1 刷発行
昭和 57(1982)年 9 月 20 日第 3 刷発行(集英社)
- 1937)「そして、死刑は執行された 3/ 元死刑囚たちの証言」(恒友出版編)
And the death sentence was carried out.....3
平成 1(1989)年 11 月 24 日初版第 1 刷発行(恒友出版)

- 1938)「あの死刑囚の最後の瞬間」(大塚公子著)
大久保清・小原保・菊地正・片桐操・小林カウ・大谷高雄他
平成 4(1992)年 2 月 20 日初版発行
平成 4(1992)年 11 月 20 日 11 刷発行(ライブ出版)
- 1939)「迷宮入り事件と戦後犯罪」(鎌田忠良著)
平成 1(1989)年 9 月 30 日初版発行(王国社)
- 1940)「実録・福岡の犯罪 上」
(フクオカ犯罪史研究会<弓削信夫・中島義博・笠井邦充>編)
平成 5(1993)年 3 月 15 日初版第 1 刷発行(葦書房)
- 1941)「実録・福岡の犯罪 下」
(フクオカ犯罪史研究会<弓削信夫・中島義博・笠井邦充>編)
平成 5(1993)年 3 月 15 日初版第 1 刷発行(葦書房)
- 1942)「疑惑 福岡・佐賀未解決殺人事件より」(田岡俊男著)
平成 5(1993)年 8 月 5 日初版第 1 刷発行(葦書房)
- 1943)「知性派の読書学」(紀田順一郎)
昭和 52(1977)年 7 月 20 日第 1 刷発行
昭和 52(1977)年 8 月 10 日第 4 刷発行(柏書房)
- 1944)「カラーガイド 福岡県の植物」(福岡植物友の会編)
平成 3(1991)年 6 月 20 日初版第 1 刷発行(葦書房)
- 1945)「野外ハンドブック・6 樹木 1」(富成忠夫著)
昭和 54(1979)年 4 月 25 日初版発行
平成 4(1992)年 8 月 1 日 17 版発行(山と溪谷社)
- 1946)「野外ハンドブック・7 樹木 2」(富成忠夫著)
昭和 54(1979)年 8 月 1 日初版発行
平成 5(1993)年 10 月 1 日 17 版発行(山と溪谷社)
- 1947)「野外ハンドブック・4 野鳥」(解説/ 高野伸二)
昭和 53(1978)年 5 月 20 日初版発行
平成 4(1992)年 12 月 10 日 20 版発行(山と溪谷社)
- 1948) 検索入門「野草図鑑(1)つる植物の巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 59(1984)年 3 月 15 日初版発行(保育社)
- 1949) 検索入門「野草図鑑(2)ゆりの巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 59(1984)年 3 月 15 日初版発行(保育社)
- 1950) 検索入門「野草図鑑(3)すすきの巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 59(1984)年 5 月 15 日初版発行(保育社)
- 1951) 検索入門「野草図鑑(4)たんぽぽの巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 59(1984)年 7 月 15 日初版発行(保育社)
- 1952) 検索入門「野草図鑑(5)すみれの巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 59(1984)年 9 月 15 日初版発行(保育社)

- 1953) 検索入門「野草図鑑(6)おきなぐさの巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 59(1984)年 11 月 15 日初版発行(保育社)
- 1954) 検索入門「野草図鑑(7)さくらそうの巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 60(1985)年 1 月 15 日初版発行(保育社)
- 1955) 検索入門「野草図鑑(8)はこべの巻」(長田武正著/ 長田喜美子写真)
昭和 60(1985)年 2 月 15 日初版発行(保育社)
- 1956) 「花屋さんの花図鑑」(富成忠夫著)
For Florists and Those Who Love Flowers
色からみつける・花言葉からみつける・誕生日からみつける
平成 5(1993)年 10 月 26 日第 1 刷発行(草土出版)
- 1957) 「山溪カラー名鑑 野の植物誌」
(編・解説/ 大場達之)(写真/ 平野隆久・熊田達夫・巽英明)
平成 12(2000)年 7 月 1 日第 1 刷発行(山と溪谷社)
- 1958) 「図解 包丁さばき百科」(魚・貝・肉・野菜・くだもの)
昭和 62(1987)年刊行の『完全図解/ 包丁さばき早わかり百科』を
普及版として改版したもの(主婦と生活社)
- 1959) "Bilingual (German and English) VISUAL Dictionary"
Over 6000 Words and Phrases
A Dorling Kindersley Book 2005
- 1960) 「新潮 世界文学小辞典」(伊藤整・河盛好蔵・高津春繁・佐藤朔
・高橋義孝・手塚富雄・中野好夫・中村光夫・西川正身・吉川幸次郎編集)
昭和 41(1966)年 5 月 20 日発行
昭和 46(1971)年 3 月 10 日 2 刷(新潮社)
- 1961) 「現代語・古語 新潮国語辞典 第二版」
(山田俊雄・築島裕・小林芳規・白藤禮幸編集)
昭和 40(1965)年 11 月 30 日第 1 版第 1 刷発行
昭和 49(1974)年 3 月 15 日改訂版第 1 刷発行
昭和 57(1982)年 10 月 25 日新装改訂版第 1 刷発行
平成 7(1995)年 11 月 10 日第 2 版第 1 刷発行(新潮社)
- 1962) 「縮約 日本文学大辞典 (全)」(藤村作編纂)
昭和 30(1955)年 1 月 20 日発行(新潮社)
- 1963) 「文芸年鑑 1982」(日本文芸家協会編)
昭和 57(1982)年 6 月 30 日発行(新潮社)
- 1964) 「精神医学事典」(加藤正明・保崎秀夫・笠原嘉・宮本忠雄・小此木啓吾編)
昭和 50(1975)年 12 月 15 日初版 1 刷発行(弘文堂)
- 1965) 「口語英語大辞典」 Comprehensive Dictionary of Colloquial English
『アメリカ口語辞典』 Modern American Colloquialisms 1983
『米英俗語辞典』 American and British Slang Dictionary 1981
『会話作文英語表現辞典 新訂版』 Japanese-English Sentence Equivalents
Revised Edition 1982, 1986

- 『最新和英口語辞典』 Colloquial Expressions in Dialogue Form
Japanese-English 1992
- 『最新日米口語辞典』 Modern Colloquialisms Revised
Japanese-English 1977, 1982
平成 6(1994) 年 10 月吉日(朝日出版社)
- 1966) 「国際情報大事典 PASPO」(編集人/本間三郎)
平成 4(1992) 年 7 月 7 日初版発行(学習研究社)
- 1967) 「カラーペディア英文日本大事典」 JAPAN An Illustrated Encyclopedia
(エドウィン・O・ライシャワー/加藤一郎他監修)
平成 5(1993) 年 11 月 10 日第 1 刷発行(講談社)
- 1968) 「標準音楽辞典」(編集兼発行者/浅香淳)
昭和 41(1966) 年 4 月 25 日第 1 版発行
昭和 63(1988) 年 4 月 20 日第 1 版第 28 刷発行(音楽之友社)
- 1969) 「新和英大辞典 第四版」(編者/増田綱)
Kenkyusha's New Japanese-English Dictionary
昭和 49(1974) 年第 4 版 平成 8(1996) 年第 34 刷(研究社)
- 1970) 「故事・俗信 ことわざ大辞典」(編集/尚学図書)
昭和 57(1982) 年 2 月 22 日第 1 版第 1 刷発行(小学館)
- 1971) 「国語大辞典」(編集/尚学図書)
昭和 56(1981) 年 12 月 10 日第 1 版第 1 刷発行
昭和 56(1981) 年 12 月 16 日第 1 版第 2 刷発行(小学館)
- 1972) 「講談社カラー版 日本語大辞典」
(梅棹忠夫・金田一春彦・阪倉篤義・日野原重明監修)
平成 1(1989) 年 11 月 6 日第 1 刷発行(講談社)
- 1973) 「角川日本地名大辞典 40 福岡県」(編者/竹内理三)
昭和 63(1988) 年 3 月 8 日発行(角川書店)
- 1974) 「広辞苑 第四版」(新村出編)
昭和 30(1955) 年 5 月 25 日第 1 版第 1 刷発行
昭和 44(1969) 年 5 月 16 日第 2 版第 1 刷発行
昭和 51(1976) 年 12 月 1 日第 2 版補訂版第 1 刷発行
昭和 58(1983) 年 12 月 6 日第 3 版第 1 刷発行
平成 3(1991) 年 11 月 15 日第 4 版第 1 刷発行(岩波書店)
- 1975) 「逆引き広辞苑」(岩波書店辞典編集部編)
平成 4(1992) 年 11 月 17 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1976) 「岩波 大六法」平成 5(1993) 年版
平成 5(1993) 年 2 月 17 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1977) 「岩波科学百科」 Science and Technology(岩波書店編集部編)
平成 1(1989) 年 11 月 10 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1978) 「モラ MOLA パナマの民族手芸」
全・実物第図案集付き(中山富美子著)

- 昭和 54(1979)年 5 月 1 日第 1 刷発行
昭和 60(1985)年 12 月 20 日第 4 刷発行(文化出版局)
- 1979)「筑後方言辞典」(松田康夫著)
平成 3(1991)年 7 月 25 日発行(発行所 久留米郷土研究会)
- 1980)「須恵町誌」(須恵町誌編集委員会編)
昭和 58(1983)年 3 月 25 日発行(発行/須恵町役場/須恵町長・田原利信)
- 1981)「家庭の医学」
昭和 44(1969)年 10 月 20 日初版発行
平成 5(1993)年 4 月 10 日新版(第 2 版)発行(保健同人社)
- 1982)「研究社英語学辞典」(市河三喜編著)
Dictionary of English Philology
昭和 15(1940)年 1 月 20 日第 1 刷発行
昭和 28(1953)年 12 月 1 日第 12(増補)刷発行
昭和 40(1965)年 10 月 30 日第 17 刷発行(研究社)
- 1983) "Cassell's German and English Dictionary"
Cassell London 10. Edition 1965
- 1984)「英和翻訳表現辞典」増訂合本(中村保男・谷田貝常夫著)
The English-Japanese Literary Translation Dictionary
昭和 59(1984)年 8 月 20 日初版発行
昭和 59(1984)年 11 月 30 日再版発行(研究社)
- 1985)「日本文化を英語で紹介する事典」
第 3 版(杉浦洋一+John K. Gillespie 共著)
A Bilingual Handbook on Japanese Culture
平成 5(1993)年 11 月 25 日第 1 版第 1 刷発行
平成 11(1999)年 7 月 21 日第 2 版第 1 刷発行
平成 16(2004)年 10 月 1 日第 3 版第 2 刷発行(ナツメ社)
- 1986)「続・和英感情表現小辞典」(國弘正雄編著)
國弘正雄の<生きた英語>シリーズ
昭和 57(1982)年 4 月 15 日初版発行(パナジアン)
- 1987)「英語なぞなぞ集」(中村保男著)岩波ジュニア新書 132
昭和 62(1987)年 9 月 21 日第 1 刷発行(岩波書店)
- 1988)「英語の語源」(渡部昇一著)講談社現代新書 480
昭和 52(1977)年 6 月 20 日第 1 刷発行
昭和 54(1979)年 7 月 16 日第 7 刷発行(講談社)
- 1989)「なぜ、日本人は？答えに詰まる外国人の質問 178」
(内池久貴+Office Miyako 著/ マイケル・ブレイズ訳)
Hard-to-Answer Questions about Japan
平成 19(2007)年 5 月 23 日第 1 刷発行(ジャパンプック)
- 1990) "Longman Dictionary of Contemporary English"
First published by Longman Group Limited 1978.
Reprinted with corrections, 1978.

- 1991) 「新簡約英和辞典」(主幹/岩崎民平)
Kenkyusha's Concise English-Japanese Dictionary<An Entirely New Edition>
昭和 30(1955)年 10 月(研究社)
- 1992) 「育児の百科」(松田道雄著)
昭和 42(1967)年 11 月 13 日第 1 刷発行
昭和 47(1972)年 3 月 15 日第 13 刷発行(岩波書店)
- 1993) 「スポック博士の育児書」(高津忠夫監修)
Benjamin Spock: The Common Sense Book of Baby and Child Care.
(暮しの手帖翻訳グループ訳)
昭和 47(1972)年 4 月 1 日第 15 刷(暮しの手帖社)
- 1994) 「からだの読本 1」(石山俊二・小林太刀夫・高橋忠雄監修)
昭和 48(1973)年 9 月 20 日第 7 刷(暮しの手帖社)
- 1995) 「からだの読本 2」(石山俊二・小林隆・小林太刀夫・高橋忠雄監修)
昭和 47(1972)年 7 月 1 日第 5 刷(暮しの手帖社)
- 1996) "Küche für 365 Tage" von Elizabeth Schuler
(Über 2000 Rezepte in jahreszeitlicher Zusammenstellung.
Gerichte und Speisen der guten Hotelküche dem Haushalt zugänglich gemacht
und in einfachste Form übertragen.)
Schuler Verlagsgesellschaft Stuttgart/ Sonderausgabe 1969
- 1997) 「九州/山口 世相 35 年」--朝日新聞(西部)で見る--
昭和 45(1970)年 2 月 11 日発行(朝日新聞社)
- 1998) 「生命の樹」中心のシンボリズム(ロジャー・クック著)<植島啓司訳>
昭和 57(1982)年 12 月 15 日初版第 1 刷発行(朝日新聞社)
- 1999) 「日本の風大全集」<彩と形の民芸> 和風 250 種完全収録
昭和 51(1976)年 12 月 25 日発行(徳間書店)
- 2000) 「季刊アニマ 蝶」<野生のこころⅣ> (太陽 姉妹誌・自然シリーズ)
昭和 51(1976)年 2 月 25 日発行(平凡社)